

奈良まほろば館

nara mahoroba

2022年(令和4年) 10月

発行所/奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

ショップ情報

下記日程で、日本酒の試飲販売会を行います！
この日にしかお買い求めいただけない奈良のお酒が登場！
この機会にぜひお立ち寄りください！

10月 8日(土) ……梅乃宿酒造

10月15日(土) ……稲田酒造



レストラン情報



10月の奈良は夏に活躍した素材から秋の味覚へ入れ替わる季節。

甘みが強く、緑の葉先まで柔らかく美味しく食べることが出来る『大和ふとねぎ』も旬を迎えます。スペインにも真っ黒に焼き上げたネギを食べる料理『カルソターダ』があります。

TOKiのコースでは甘く焼き上げた『大和ふとねぎ』にパプリカやニンニク、アーモンドで作るロメスコソースを添えてモダンなスタイルで登場します。

日本酒では夏酒が終わり『秋の酒』が各酒蔵から出荷されます。秋の食材を使ったコクのある料理やデザートとの組み合わせが楽しめる季節。

秋を感じる料理やデザートと奈良の地酒をバルエリアでは単品で、ダイニングではコースにてご用意しています。

体験イベント

●「日本遺産 柿の葉すしづくり体験」

10月15日(土) 13:00~15:00

日本で最古の商業手形である「下市札」が発行され、吉野地方の商業地として発展し市場町として栄えた下市町で日本遺産として登録されている柿の葉すしがどのような背景で作られるようになったか、をお話しします。



講演後、参加者の皆様には柿の葉すしづくりを実際に体験していただきますので、ぜひご参加ください。

定員:18名(先着順)

講師:柿の葉すし よいよい 代表 西村 富代氏

参加費:1,500円

●「『森と生きる村』のグリーンウッドワーク」

10月16日(日) 13:00~15:00

切りたての生木を材料に、電動工具ではなく手道具のみで加工する素朴な木工「グリーンウッドワーク」。黒滝村で取り組む訳も含めてお話しします。実際に丸太を割るところをお見せした後、特殊な台と刃物を使い、生の枝を削る「森のえんぴつ」作りを体験していただきます。



定員:10名(先着順)

講師:スギイロ 代表 酒井 みな氏

参加費:1,500円

「御杖村×奈良県立大学 魅力を味わうお土産販売記念イベント」

展示は2階イベント
ルームAで開催！

展示 10月21日(金)~10月23日(日)

物販 10月21日(金)~10月23日(日)



奈良県立大学と御杖村は2013年から連携協定を結び、地域活性化活動に取り組んでいます。御杖村の魅力をより多くの人に伝えたいという思いから、村民と学生が一体となり商品を開発しました。村に古くから伝わる郷土料理をエッセンスとして、村の歴史や文化、食材、御杖村民の人柄などの魅力を込め、御杖村産の食材100%を使用し作りました。実際に学生が店頭立ち、商品を説明して販売を行います。おいしただけで終わらない御杖村の魅力をお届けします。

また、御杖村の風景を紹介するパネル展示も行います。

※講座については裏面をご覧ください。

「DEEP YOSHINO 下市町&黒滝村」 ~わくわく魅力満載展~

展示は2階イベント
ルームAで開催！

展示 10月14日(金)~10月20日(木) 17時

物販 10月14日(金)~10月20日(木) 19時

奈良県のほぼ真ん中に位置する下市町と黒滝村の魅力を見て・触れて・感じて満喫していただく観光展。下市町は吉野山地と大和平野を結ぶ交通の要衝、市場町として栄え、三宝や神具、割箸などの木工業が盛んな街です。黒滝村は村の97%が森林で、古くから杉や桧の植林が行われ林業の村として発展してきました。本展では、木の町下市町・森林のむら黒滝村の魅力を文化や歴史資源とともに紹介します。



※2階イベントルームAでの展示につきましては、特に記載がない場合は11:00から19:00までです。また、同ルームで講演等の他のイベントを実施している時間帯はご覧にならない場合があります。ご了承願います。

物販イベント

●まほろばチャレンジリーグ第1部 第2回 10月13日(木)まで実施中

首都圏のお客様にご紹介したい奈良の隠れた逸品や新商品を、約3週間販売します。お客様からご支持いただいた売行好調な商品は、3ヶ月間、奈良まほろば館の定番商品として販売が継続されます。

食品や雑貨等バラエティに富んだ商品が店頭並び予定です。第1回から商品のラインナップが変わっており、いずれも作り手の思いが込められた商品ですので、この機会には是非奈良まほろば館にお立ち寄りいただき、お買い求めください。



第1回の様子

●「奈良の柿」特別販売会 10月28日(金)・29日(土)

奈良を代表する農産物「柿」。正岡子規が詠んだ俳句、「柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺」は多くの人に知られており、柿は昔から欠かすことのできない秋の奈良の風物詩です。奈良の柿は、天理市を発祥とする「刀根早生」、甘柿のルーツとされる「御所柿」、生産量日本一を誇る「富有」など、多様な魅力を秘めています。本イベントでは、日本一の柿産地、奈良県五條市から旬の柿を直送し、試食販売を行います。奈良の秋を味わいに、奈良まほろば館へお越しください。(試食および販売は数量がなくなり次第、早めに終了する場合があります。)



イベントに関するお問い合わせは、

奈良まほろば館まで ☎03・5568・7081

※イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。

※新型コロナウイルス感染症に伴い、内容が変更・中止になることがあります。

※各展示の最終日は閉館時間前に終了することがあります。ご了承願います。

裏面も
ご覧ください

2022年10月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
10月1日(土)	14:00~15:30	ウチの歴史知りませんか? テレビ放映記念講演	ひげの梶さんこと梶本晃司氏を講師に迎え、9月18日(日)13時~放送のBS朝日「ウチの歴史知りませんか?」で放映された吉野川にまつわる歴史や歴史遺産を深く掘り下げます。また、奈良県五條市と和歌山県橋本市の共同番組の放送回になりますので、隣町の和歌山県橋本市の歴史である中将姫や応具上人の話を変えた、五條市と中将姫のつながり等のご紹介をいたします。	夢仕事人 ひげの梶さんこと 梶本 晃司 氏	50	無料	奈良まほろば館
10月8日(土)	17:30~19:00	祈りの回廊2022秋冬版 特別講座 「きっかけは壬申の乱!!」	今年1350年を迎える壬申の乱。この戦いの勝利がきっかけとなり、現代までも続いてきたこと、つながっていることなどを中心に、紙面に収まり切らなかった内容も含めてお話しします。これからの季節の特別公開情報や宿の情報など、秋冬の奈良旅のおすすめ情報もご紹介いたします。	一般社団法人ならにみつ 代表理事 生駒 あさみ 氏 (「祈りの回廊」2022秋冬版編集担当)	50	無料	
10月9日(日)	11:00~12:30	祈りの回廊2022秋冬版 特別講座 「源義経と大和の国」& 「奈良から伝える文化財」	源義経と奈良の関わり、ゆかりの地について。また、平城宮跡史跡登録100周年のことや、なら歴史芸術文化村の楽しみ方もご案内します。これからの季節の特別公開情報や宿の情報など、秋冬の奈良旅のおすすめ情報もご紹介いたします。		50	無料	
10月12日(水)	19:00~21:00	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。この教室ではお写経を行うだけでなく、僧侶による法話もごさいます。完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。 ※お写経は般若心経又は父母恩重経、写仏をお選びいただけます。 ※道具はお貸しいたします。	薬師寺 録事 村上 定連 師	18	3,000	
10月15日(土)	16:30~17:30	大和地蔵十福霊場発足10周年記念法要	大和地蔵十福霊場発足10周年にあたり、ご本尊地蔵菩薩の御前で法要を営み、ご本尊の威光倍増と諸人の十福成就を祈願いたします。また地蔵菩薩のご利益というテーマで法話をいたします。	帯解寺 住職 倉本 堯慧 師	40	無料	
10月22日(土)	11:00~12:30	(第1部) 国宝絵巻の舞台 信貴山	映画的・アニメ的とも称される国宝「信貴山縁起絵巻」は、信貴山朝護孫子寺(ちょうごそんしじ)の中興の祖、命連上人にまつわる物語です。絵巻の舞台となった信貴山を様々な角度から見つめながら、多数の画像を使って絵巻の時代背景や表現の幅広さを画家・音楽家の視点でご案内します。	奈良まほろばソムリエの会会員 近代美術協会会員 藤井 哲子 氏	各部 50	500	
	14:00~15:30	(第2部) 文人墨客大集合 月ヶ瀬梅林	SNSの無い時代、月ヶ瀬梅林の魅力を発信したのは、江戸末期~大正期の文人たちの「書・画・詩文による表現」でした。1922年(大正11年)日本初の国の名勝(奈良公園・月ヶ瀬梅林・兼六園)として指定されました。東大寺修二会(お水取り)にも使われている烏梅(うばい)が生産されている全国唯一の地です。文人墨客の足跡を通して、月ヶ瀬梅林をご紹介します。				
10月23日(日)	(第1回) 13:00~13:30 (第2回) 16:00~16:30	御杖村×奈良県立大学 商品開発記念イベント 「魅力味わおう土産」	御杖村の魅力詰め込んだお土産を10月21日~23日まで、奈良県立大学の学生が奈良まほろば館の店頭立ち、商品の魅力を説明しながら販売を行う予定です。それに伴い、商品を開発した奈良県立大学の学生と御杖村の村民が、商品の魅力のほか、開発の苦労や裏話、村の魅力や村に対する思いなどを語ります。 合わせて、大学生と御杖村関係者がそれぞれの視点から、村の魅力を語り合います。 ※実際に販売するお菓子を試食として提供します。	奈良県立大学学生(地域創造学部2,3年生) 御杖村の商品開発事業者(予定)	各回 20	無料	
10月28日(金)	14:00~15:30	奈良県桜井市初瀬地域における祈りの美術	奈良県立万葉文化館で開催する特別展「こもりくの初瀬 祈りのかたち」について、担当学芸員が展覧会の見どころを解説します。長谷寺本尊十一面観音像への信仰を基盤とし、春日信仰や天神信仰とも結びついて発展した初瀬地域の信仰について、長谷寺縁起絵巻や春日信仰に関わる美術など展示品をもとに解説します。	奈良県立万葉文化館 主任学芸員 染田 英美子 氏	50 100 ※YouTube Live配信	無料	

奈良まほろば館より 講演を受講される方へのお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から
右記のことについてお願いします。

1. 受付・開場は開始30分前から行います。受付前の講座室周辺での待機等はお控え下さい。
2. 受講の際には、咳エチケットを守り、手洗い・指の消毒、マスクの着用をお願いいたします。
3. 健康状態に不安のある方(発熱、咳、鼻汁、味覚・嗅覚障害等の症状に該当される方)は来館を控えて下さい。
4. 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への渡航歴がある方は来館を控えて下さい。
5. 感染拡大防止のため、講師のマスク着用や職員による道具の消毒、講座室の換気等を行います。

申込み方法

- ホームページ 奈良まほろば館のホームページ(URL:<https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>)にアクセスいただき、「Event」の「申込フォーム」からお申込ください。
※受講券等の発行はいたしません。※申込後にキャンセルされる場合は申し込みサイトよりお手続きください。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar TEL:03-6263-9656 [OPEN] 11:00~20:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

[OPEN] ●Restaurant / 火曜~土曜 12:00~15:30(L.O.13:00)、18:00~22:00(L.O.19:30)、日曜 12:00~15:30(L.O.13:30)

●Bar / 火曜~土曜 12:00~15:00(L.O.13:30)、17:30~22:30(L.O.food21:00、drink22:00)、日曜 12:00~18:00(L.O.food17:00、drink17:30)

[CLOSED]月曜日/第2・第4日曜日

観覧案内 TEL:03-5568-7081

[OPEN]平日(月曜~金曜)12:00~17:30 土日祝:12:00~18:00



奈良まほろば館

- アクセス方法
- JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
- 東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分



奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード

